事業番号	11 07 02	事業	改善シート(27年度実施事業分	○ □予算	要求	口当初予算第	区補正予算案	■点検
事業名	都市計画推進費				担当	部局	建設部	
尹 木 勹						課・室	都市・まちづくり課	
₩	プロジェクト				課	E-mail	toshi-machi@r	oref.nagano.lg.jp
総合5か年 計画	施策の総合的展	5-2	快適で暮らしやすいまちづくり					
	旭界切松百明展	3	ゆとりある住環境の形成		515	実施期間	S43	~

1 事業の概要

目指す姿

都市計画法第6条の規定に基づく都市計画に関する基礎調査の結果を踏まえ、都市計画区域ごとに都市づくりの方針を示す都市計画区域マスタープランや各種都市計画を定め、都市の将来像とその実現に向けての道筋を明らかにする。

現状 (予算編成 時)

都市計画法第6条の規定に基づきおおむね5年ごとに人口、産業、土地利用等の都市計画に関する基礎調査を行い、これを踏まえ県内39都市計画区域について、おおむね10年後を都市施設の整備目標年次として、都市計画区域マスタープランを定めている。 また、都市計画法第13条第1項第19号及び第21条第1項により、都市計画決定(変更)は基礎調査の結果に基づいて行うこととされてい

るため、基礎調査の結果に基づいて、各種都市計画を定めている。

県が関与 する理由 県でなければ実施不可(法令等義務)

【左記の説明、根拠法令等】

都市計画法第6条、第6条の2

県民との協働による実施: 実施は困難

① 成果目標(H27)

長野都市圏を対象とした総合都市交通計画策定にあたり、総合都市交通体系調査に着手する。都市計画を定める上で必要な基礎的データの収集を8市町村で行う。

② 事業内容

(単位:千円)

成果目	
事業内	容

/ 事未17分					(=	長 元・ 11)
項目実施		H27事業実績		Н	H28	
グロ	実施方法	四万亿		(当初)	(決算)	(当初)
総合都市交通体系調査委託等	委託	長野都市圏の予備調査を実施	11,988	8,552	90,563	
都市計画基礎調査業務委託	委託	8市町村で実施(飯田市他7町村)	15,231	15,231	11,918	
都市計画マスタープラン冊子印刷	直接	次年度の実施に変更	24	0	79	
長野県都市計画ビジョン策定事業	委託	_		0	0	8,373
信州まちなかリノベーション推進事業	直接	_		0	0	1,795
都市デザインアドバイザー派遣事業	直接	_		0	0	52
区域区分見直し方針検討委員会の開催	直接	_		0	0	340
			合計	27,243	23,783	113,120

	区 分(単位:十円)		25年度	26年度	27年度	28年度	
	_		前年度繰越	17,274	5,372	0	0
	予質	当初予算		22,464	16,222	27,243	113,120
事	事算層		補正予算	-408	0	0	0
業			合計(A)	39,330	21,594	27,243	113,120
*			一般財源	39,330	21,594	19,251	52,774
⊐	財源		県 債	0	0	0	0
7		Į.	国庫支出金	0	0	3,996	30,130
ス			その他	0	0	3,996	30,216
7	決 算 額(B)		33,935	21,512	23,783		
	概 算 職員数(人) 人件費 概算人件費 (C) 概算事業費(B(A)+C)		職員数(人)	1.20	0.60	1.00	1.80
			概算人件費 (C)	9,910	4,955	8,276	14,897
			43,845	26,467	32,059	128,017	

ハ/光片・イ田) 05年度 00年度 00年度

成果目標の達成状況							
項目	H26末		H28				
快日	(実績)	目標	成果	達成状況	目標		
長野都市圏総合都 市交通計画の策定	I	事前調査 の実施	事前調査 実施済	達成	Ţ		
都市計画基礎調査 実施地区	11市町村	_	Ţ	ĺ	8市町		
信州リノベーションセ ミナー受講者		1	1	1	2 市町村 60名		

目標に対 する成果 の状況

長野都市圏総合都市交通計画策定のための事前調査を実施し、成果目標を達成することができた。

2 今後の事業の方向性

人 然 古世	□ 事業を実施しない	□ 事業を見直して実施	■ 事業を現行どおり実施	
今後、事業をどのよう				
にしていき たいか	平成28年度においても、引	き続き都市計画基礎調査を	8市町で実施する。	